

鳴滝通信

～夢や希望をもって自ら学ぶ鳴滝生～



令和2年9月1日
京都市立鳴滝総合支援学校
校長 玉梶香織

夏休みが終わり、8月24日（月）から前期後半の学習が始まりました。

感染予防に努めながら、積極的な外出も控え、いつもとは違う夏休みとなりましたが、夏休みのしおりや児童生徒皆さんの話からは、宿題・家の手伝い・趣味・運動など、いろいろと「できること」を計画通りにすすめ、充実した夏休みを過ごせた人が多かったようにうかがえました。

まだまだ厳しい暑さが続いています。体調管理にはくれぐれも気を付けながら、これから学習に励んでいきましょう。

前期後半のスタートです

いつもより少し短い夏休みが終わり、前期後半がスタートしています。

連日、「命の危険のある暑さ」が日本列島の各地を襲っています。また、今年の夏は、新型コロナウイルスの感染が再拡大するという、これまでとは異なる状況になっています。

この夏休み中、児童生徒の皆さんがどのように過ごしているのだろうかと心配しながら、夏休み明けからの学習活動について考えてきました。

8月24日、元気に登校してきた皆さんの様子は、その心配を喜びに変えてくれました。前期後半がうまくスタートできたのは、保護者の皆様が日々子ども達の生活を見守っていただいているおかげであると感謝しています。

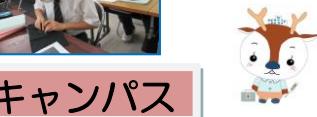
先の見通せない状況下ですが、学校においても何とか児童生徒の皆さんに達成感を得られるような創意工夫をしていきたいと思っています。まだしばらくは暑い日が続きます。しっかり健康観察し、安心安全に学校生活が送れますよう、保護者の皆様にご協力をいただきながら、今後も取り組んでまいります。何かご心配なこと等ありましたら、学校までお知らせください。



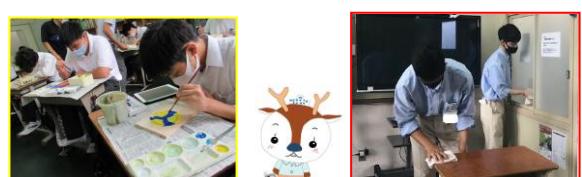
校長 玉梶香織

がんばっています！

6時間授業を週に5日（1年生にとっては、「いよいよ！」という感じですね）。
共通教科・専門教科などの学習を行ったり、クラスや学年でいろいろな取組をすすめたりしています。
11月に予定されている学校祭に向けての活動も始まっています！



令和2年度 オープンキャンパス



今年度の鳴滝オープンキャンパスが始まりました。

中学3年生対象のオープンキャンパスは、10月12日まで、全8回を予定しています。

感染症や熱中症対策を行いながら、「案内係」の生徒が中学生・保護者を案内したり、生活産業科2、3年生が専門教科の学習について説明をしたりします。

自分が中学生のときに参加し、先輩に優しく接してもらったように、参加生徒や保護者に笑顔で丁寧に対応し、先輩としてたのもしい姿を見せています！



新しい教職員のご紹介

どうぞよろしくお願いします



たにぐち かずし
谷 口 和志
(総務)



しみず とみよ
清水 富代
(校務支援員)



よなが こ
世永 なな子
(校務支援員)

子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で
「京都はぐくみ憲章」を実践しましょう！

